

INFORMATION

プラネタリウム夏の番組

クイズ! スター&プラネット 2003

ついに10年目を迎えた夏の「クイズの出るプラネタリウム」。今年は「遠い」をテーマに、はるか宇宙の彼方からクイズを出題。

7月19日(土)→8月31日(日)

夏休み平日 11:30 15:30

夏休み土曜日 14:00 17:30

夏休み日・祝日 11:30 15:30

今夜の星空と天文ニュース

今夜の星空の見どころと最新の天文情報。

夏休み平日 14:00

夏休み土曜日 15:30

夏休み日・祝日 14:00

キッズアワー

幼児～小学校低学年向け番組。

土曜日 11:30 (上映日に注意)

7月 5・12・19日 「たなばたものがたり」

8月 2・9・16日 「星座はじめて物語」

MUSIC PLANET

ミュージック・プラネット

満天の星空と心地よいサウンドが織りなすファンタジックなひとときをどうぞ。

7月 「ヴァンゲリス特集」

8月 「平井堅特集」

9月 「平井堅特集」

土曜日 19:00 ※9月20日は19:30

7月 5日・19日・26日

8月 9日・16日・23日・30日

9月 13日・20日・27日

■ 料金 (入館料を含みます)

大人400円/小・中学生150円/幼児50円

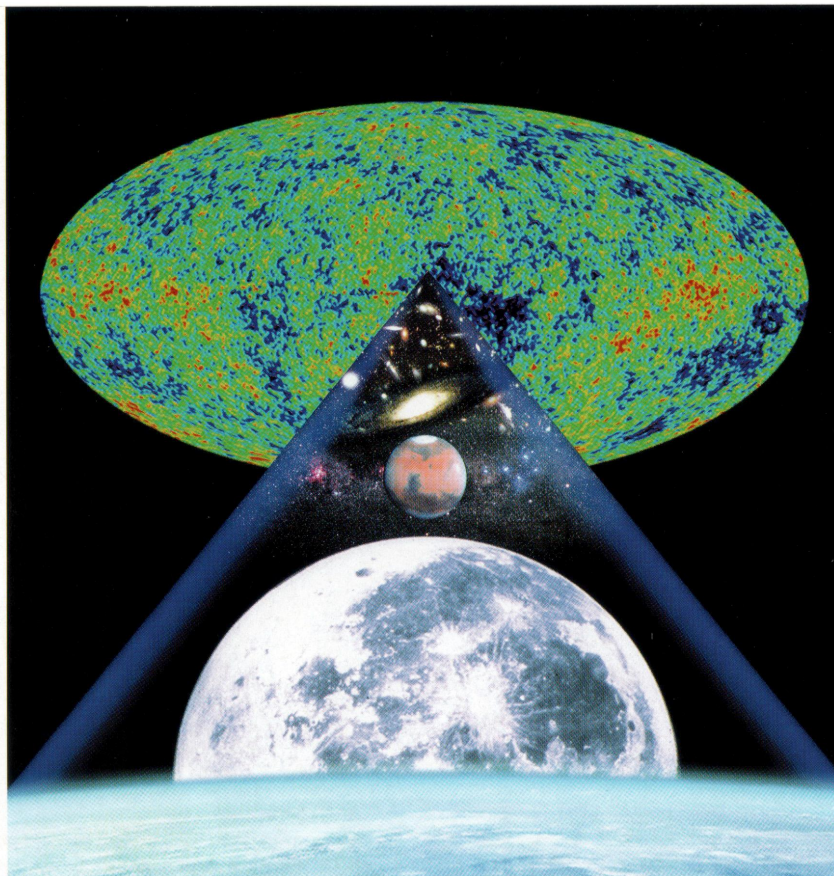
土曜日は小・中学生以下無料

■ 休館日・休演日

月曜日 (祝日は開館) / 第2・4火曜日

9月2日(火)～5日(金) (番組入替のため)

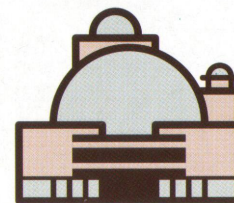
■ 上映15分前までにご来館ください。



PLANETARIUM

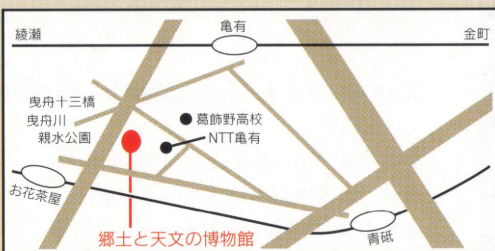
クイズ! スター&プラネット 2003

Vol.49 2003・夏



KATSUSHIKA CITY MUSEUM

交通のご案内



■ 京成線 [お花茶屋] から8分

■ JR常磐線 [亀有] から25分

■ 京成タウンバス

(有57 亀有一タウンバス車庫)

[共栄学園][上千葉小学校] 下車徒歩5分

■ 駐車場に限りがございます。

電車・バスをご利用ください。

詳しいご案内はホームページにもございます。 <http://www.city.katsushika.tokyo.jp/museum>

葛飾区



葛飾区 郷土と天文の博物館

〒125-0063 東京都葛飾区白鳥3-25-1

TEL 03(3838) 1101

R100
このプラネットは再生紙を使用しています。

夏の夜空を羽ばたく、わし座。



■わし座を探してみよう

夏、空気のきれいなところで夜空を見上げると天の川が流れています。その天の川の岸の辺りを羽ばたいているのがわし座です。

わし座の中で最も明るい星はアルタイル。少し黄色みがかった一等星です。そして、アルタイルの両側にはそれより少し暗い星が一つずつ輝いています。日本ではアルタイルは七夕の彦星、そして両側の二つの星は彦星が世話をする二匹の牛に見たてられています。

この三つの星は、東京でもきれいに見えますので、夜空でわし座の姿を探す時はこの三つを頼りにすると見つけやすいでしょう。

■夜空をかけまわる星たち

ところで、夜空の星たち(恒星)はとても遠

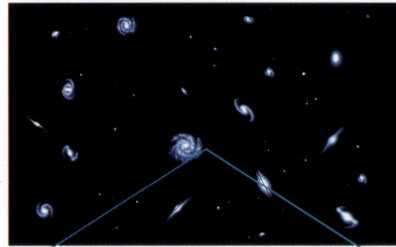
くにあるので眺めていても気付くことはできませんが、実はものすごいスピードで動いています。

わし座の星たちもその例外ではなく、例えばアルタイルは現在、1秒につき26kmというスピードで地球に接近しています。そのため、現在0.8等星のアルタイルは徐々に明るさを増し、10万年くらい先には-0.6等星となるはずです。

さて、こんな猛スピードで星たちが動いていたら、いつかは地球に衝突するのでは？と心配になるかもしれません。ですが、恒星たちの速い動きと比べても宇宙は余りに広く、地球はとても小さいので、星がぶつかってくるという可能性は限りなく低く、心配の必要はなさそうです。

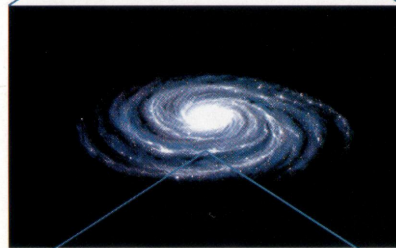
地球は宇宙の中のどこにあるんだろう？

果てしなく広い宇宙。その中で私たちの住んでいる地球は一体どんなところにあるのでしょうか？



①宇宙には「銀河団」がたくさんあります。

宇宙には中心や果ては無く、どこも同じような世界だと考えられています。その中には「銀河団」という、数百から数千個の「銀河」の集まりがたくさんあります。



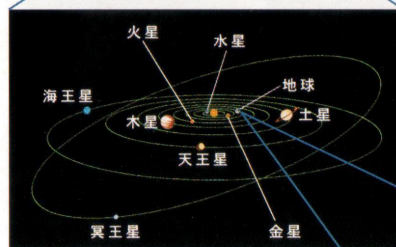
②銀河団のたくさんの銀河のうちの一つが「銀河系」です。

銀河系というのは私たちの地球が含まれている銀河です。横から見るとドラ焼きのような形をしています。上から見るとつむじのように渦を巻いています。このような形の銀河を「渦巻き銀河」と言います。



③銀河系の恒星の一つが太陽です。

銀河には太陽のように自分の力で輝く星(恒星)がたくさんあります。私たちの銀河系に含まれる恒星の数は約2000億個。その2000億個の恒星の一つが太陽です。銀河系の中心からかなり外れたあたりにあります。



④太陽のまわりの惑星の一つが地球です。

太陽が見つかったらいいよ太陽系の惑星が見えてきます。全部で9つある惑星の中で、内側から3番目の青い惑星が私たちの地球です。

